

科目名	音楽実習（実習）		科目ナンバー	MU-MA3302		
担当者 （実務経験名）	教授 野口 誠司（演奏家）					
履修期	専攻科 通年（後期）			卒業単位	必修 2単位	
免許・資格						
授業概要	作品のテーマやモチーフを探し、作曲家の考えた構成をたどります。3年間のまとめとしての発表を行います。相手に伝えるための様々な準備作業を行い、音楽人としての能力の基礎となるよう進めます。					
到達目標	知識・理解	作曲者と作品の成り立ちを知ることができるようになる。				
	思考・判断	演奏を聴き、表現や構成を考えられるようになる。				
	興味・意欲・態度	表現技術の獲得に意欲を持つ事ができる。 演奏会企画に取り組むことができるようになる。				
	技能・表現	表現内容を、言葉にすることができ、演奏を批評できるようになる。 パワーポイント録画をできるようになる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 （時間/週）
	1	ガイダンス		交響曲について調べておく。		4
	2	交響曲研究① 作曲者調べ		交響曲の候補をまとめておく。		4
	3	交響曲研究② 作品調べ		図書館やネットで調べておく。		4
	4	交響曲研究③ まとめ		研究スコアを読んでおく。		4
	5	交響曲研究発表		ワード、パワーポイントをまとめておく。		4
	6	修了演奏会企画		無いようを検討しておく。		4
	7	修了演奏会準備		プログラムなどを準備しておく。		4
	8	修了演奏会実施について		企画をまとめておく。		4
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○		20%
	課題	○	○	○	○	80%
	実技					
	受講状況・態度					
	その他（ ）					
フィードバックの方法	課題や発表方法などについて、口頭でフィードバックします。					
教科書	研究スコア					
参考書	図書館CD 図書館DVD 音源					
アクティブ・ラーニング	学生同士の話し合い、リハーサルなどを行い、課題を克服していきます。					
ICT活用	eラーニングを使用し、課題の提出を行います。					
メッセージ・備考	前期8回の続きです。発表を行います。声の大きさや表情にも注意しましょう。話し合いの上、自分が受け持った仕事を確実に行いましょう。					
関連科目	演奏会研究					